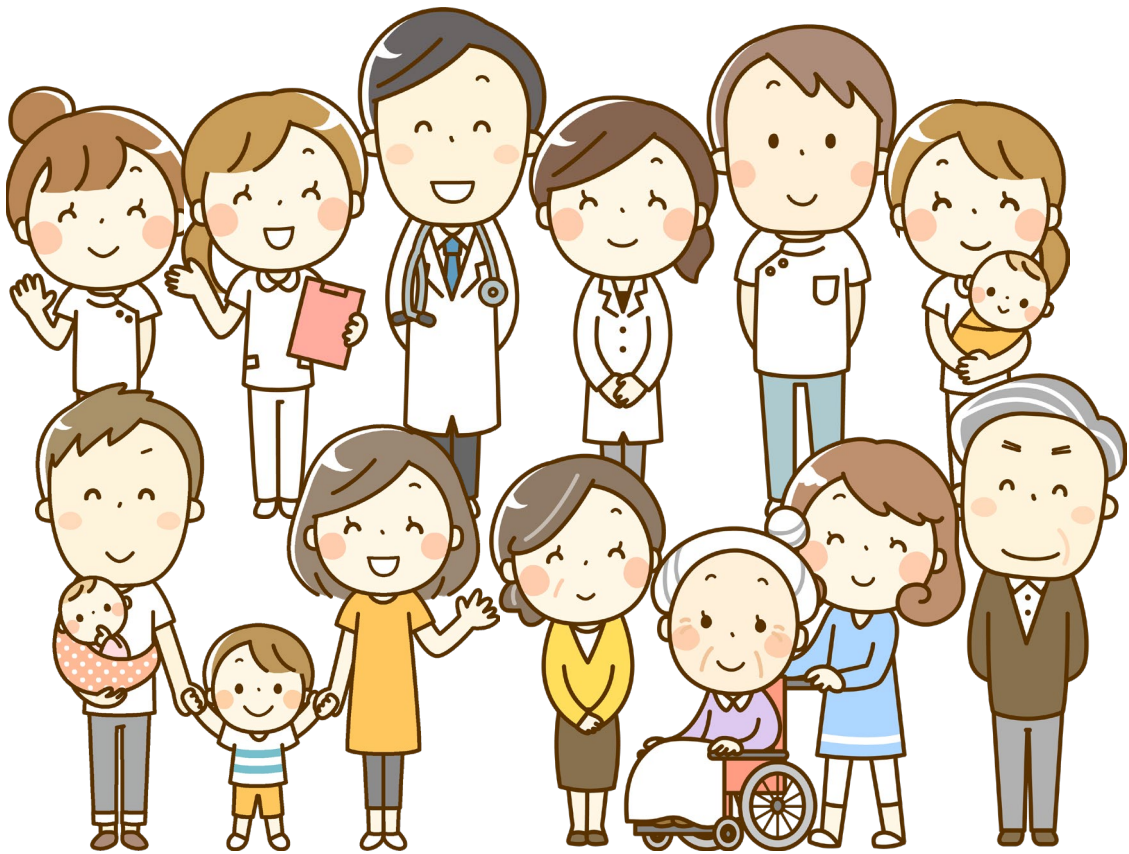


入院のご案内



医療法人慈正会
丸山記念総合病院

入院の準備

入院当日の入院手続き

入院手続きは1階総合受付の③会計窓口で受け付けております。

手続きに必要なもの	チェック
入院予約申込書	
診察券	
健康保険証（マイナンバー保険証）	
各種医療受給者証	
保証金 ※入院保証金は現金のみとなります	
印鑑	



入院保証金について

入院時に保証金をお預かりさせていただきます。以下をご参照の上、入院申込書のご提出の際に現金でご用意ください。お預かりした保証金と引き換えに、保証金預かり証を発行いたします。退院時に精算いたしますので、保証金預かり証を忘れずにお持ちください。

	ご用意いただくもの	入院保証金
保険診療	健康保険証またはマイナンバーカード 限度額適用認定証 (又は口頭で限度額確認の同意をお願いいたします。) 各種医療受給者証 公費医療券	5万円
業務災害・通勤災害	業務災害 労災様式第5号 通勤災害 労災様式第16号の3 医療機関の変更 労災様式第6号もしくは第16号の4	3万円
	労災の手続きがまだの方	10万円
交通外傷	自賠責保険引受会社と担当者をお知らせください	5万円
お産	産科入院のしおりをご参照ください	
保険外診療	診療担当科でご確認ください	費用相当額

室料差額部屋について

有料のお部屋のご用意があります。ご希望の方は入院予約時にお申し出ください。室料差額に関しては、別紙室料差額表をご参照ください。

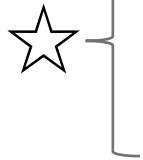
室料は、0:00～0:00の間で一日分となりますので、一泊二日の入院の場合2日分の室料が発生することになります。

※ 大部屋等の室料のかからないお部屋をご利用の患者様で、患者様やご家族様のご都合にてやむをえず退院日を延長なさる場合(地域包括ケア病棟に関しましては60日を超えた場合)には室料差額が発生するお部屋にお移りいただき、延長日分の差額室料を徴収させていただくこととなります。急性期医療が必要な患者様へのご配慮を何卒ご了承いただきますようお願いいたします。

生命保険会社へ提出する書類に関して

生命保険会社へ提出される診断書や入院証明書に関しましては、1階総合受付の会計にて退院時に承ります。(病棟では受け付けておりません)また、3週間程度お時間をいただきますことをご了承ください。

入院の準備



入院に際して準備していただくもの	チェック
ねまき	
タオル・バスタオル	
ティッシュペーパー	
歯ブラシ・歯みがき粉または歯ブラシセット	
コップ	
着替えの下着	
洗面用具一式・ひげそり	
かかとのある履物(できるだけ音のしない滑らないもの)	
普段服用しているお薬	
お薬手帳をお持ちの方は必ずご持参ください	
入院に必要な書類	
入れ歯ケース、入れ歯洗浄剤、入れ歯清掃ブラシ	
羽織り	

貴重品、携帯品等
なるべく最小限に
ご用意ください。



☆ リースをご利用になる場合、ねまきやタオル、コップ、歯ブラシやティッシュ等必要ありません。日用品は売店でもお買い求めいただけます。

オムツについて

患者様の状態により、急にオムツが必要となる場合がございます。その場合、治療費と一緒にご請求させていただきますのでご了承ください。

※オムツを持ち込む場合は看護師にお声かけください。



駐車場について

当院の駐車場は、有料となっておりますので、入院中に駐車場をご利用になられますと料金が発生してまいります。緊急入院時、患者様が運転して来院した際には、お申し出ください。



付き添いについて

患者様の付き添いを希望される場合は、医師または看護師へご相談ください。病状によっては病院から付き添いを願う場合もあります。

※面会に関しては、P4をご参照ください。

当院は地域の急性期(命にかかわる救急対応)医療の役割を担っておりますので、急患又は重傷者の発生により、患者様の状態等考慮した上で病室変更を行うため、お部屋やベッドの移動をお願いする場合がございます。ご了承くださいませよう願いたします。

入院中の生活

皆様の快適な入院生活のために、以下の内容をご確認くださいますようお願いいたします。不明なことがございましたら、遠慮なく病棟職員へお尋ねください。

- 治療に専念していただくために外出、外泊はご遠慮ください。やむを得ない理由で希望される場合は、医師の許可が必要です。病棟看護師にお申し出ください。
- 入浴、シャワー浴に関しては、医師の許可が必要となります。利用できる時間帯等については、病棟看護師にお尋ねください。
- 患者様宛の郵便物は職員がお届けをいたします。郵便ポストは、正面玄関外に設置されております。切手は売店に用意がございます。
- コインランドリーは、本館3階にあります。(有料です。)
- 病室備え付けのテレビや携帯で動画等をご覧になる方は、イヤホンをご利用ください。
- 貴重品は、各床頭台に設置されているセイフティーボックスをご利用の上、鍵の管理を十分に気をつけてください。
- 食事療法している同室者様への食べ物の提供はお控えください。
- 院内でのアルコール類のご飲食は禁止としております。ノンアルコールビール等のご飲食も禁止です。
- 消灯時間後のテレビや携帯電話等のご使用等は、他の方の療養に支障がないようお気遣いください。
- ナイフ、ハサミ等の持ち込みは禁止しております。
- 当院は、診療群分類別包括評価制度(DPC)を導入しておりますので、入院中他院への受診をすること(お薬を貰ってくること)ができません。もし、入院中に他院へ受診をご希望の場合、病棟職員までご相談ください。

喫煙について



病院敷地内全面禁煙としております。
禁煙(電子タバコを含む)へのご協力をお願いいたします。

1日のスケジュール(イメージ)

6時	8時	12時	18時	21時
起床	朝食	昼食	夕食	消灯



お食事について

入院中の栄養管理は、栄養管理計画に基づいて行っております。食事は病状や年齢によって治療のための特別食(治療食)となる場合があります。食事療法として、管理栄養士による栄養指導を行っております。詳しくは担当医師または看護師へお尋ねください。

緊急時の避難について

火災、地震等の災害発生時には、看護師・病院職員の指示に従ってください。避難経路、非常口につきましては、各病室の入り口に掲示してありますのでご確認ください。避難の際にはエレベータは絶対に使用しないでください。



面会について

面会時間は13:00より20:00となっております。
各階の「スタッフステーション」にて、面会記入用紙に記入をし、面会を希望する方全員、面会証名札を着用してください。診療上の都合により面会時間内でもお断りする場合がありますのでご了承ください。なお、感染症の流行時期は、マスク着用と面会制限を行います。また中学生以下のお子様のご来院は感染予防のため、できるだけご遠慮ください。なお、案内に変更がある場合には、病院ホームページにも掲載いたします。



荷物の受け渡し

入院患者様の療養に必要なものの受け渡しで、総合受付への持ち込みは、14:00～16:30の時間をお願いいたします。

ネームバンドについて

患者様取り違えを防止するために、入院中はネームバンドを装着させていただきます。



お電話について



院内で携帯電話がご使用いただける場所は決められております。外部からの電話はご家族様からの緊急連絡以外は原則としてお取り次ぎはできません。
公衆電話は、1階に設置されております。
場所：救急外来待合室(コイン電話)

電気製品について

火災及び危険防止のため、病院備え付けの電気製品以外のご使用できません。
(ご使用になりたい場合、病棟職員までお声掛けください。)
テレビは備え付けになっており、専用テレビカードでご利用できます。テレビカードの販売機は、各階デイルーム(ラウンジ)または廊下にあります。テレビカードの精算機は、1階受付右横に設置してあります。冷蔵庫もテレビカードでご利用いただけます。

携帯電話やパソコン等貴重品の管理について

パソコン等を管理する際、セイフティボックスに入れての管理ができないものに関しては紛失や破損等に関して病院では責任が持てません。自己の責任のもと管理してください。病室は鍵をかけられませんので、貴重品に関しましては一考してからお持ち込みください。
ご利用に際しては、病棟職員まで相談してください。



また、音が出る機器をご使用の際は、周りに音が漏れないようイヤホンをご利用ください。

病状説明について

医師や看護師等から病気のことや検査、手術、治療方法について文書等により説明いたします。不安な点や疑問の点ご要望があればご遠慮なくお尋ねください。

患者様以外に病状説明を受ける方をあらかじめ決めておいてください。患者様の個人情報を守るために、電話でのお問い合わせや親戚、知人からのお問い合わせにはお答えしていません。

【売店のご案内】

売店は、1階にあります。
食料品、日用雑貨などを販売しております。

通常診療日	8:15~16:00
土曜日	8:30~15:00
水曜日、第1日曜日、祝日	定休日

ゴールデンウィーク、年末年始のお休みはその都度
掲示されますのでご確認くださいませようお願いいたします。



入院中の栄養管理をするNSTのご案内

NSTとは栄養サポートチームのことです。栄養管理に関わる専門知識を有した医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、言語聴覚士、管理栄養士などから構成されています。入院中の患者様に対し栄養評価を行います。NSTは、患者様の栄養状態を改善することにより、QOL(生活の質)の向上、治療効果の促進や合併症の予防を目的として活動しております。



当院では入院中の患者様の口腔管理をしています

お口の中は細菌の多いところです。
お口のトラブルが原因で
こんなことも

- 肺炎
- 治療中の病気の悪化
- 治療の中断
- 入院期間の延長

術後の合併症の予防
感染症のリスクの軽減
化学療法などの医療を円滑化
食事・栄養をしっかり取る
ことを目的とし、

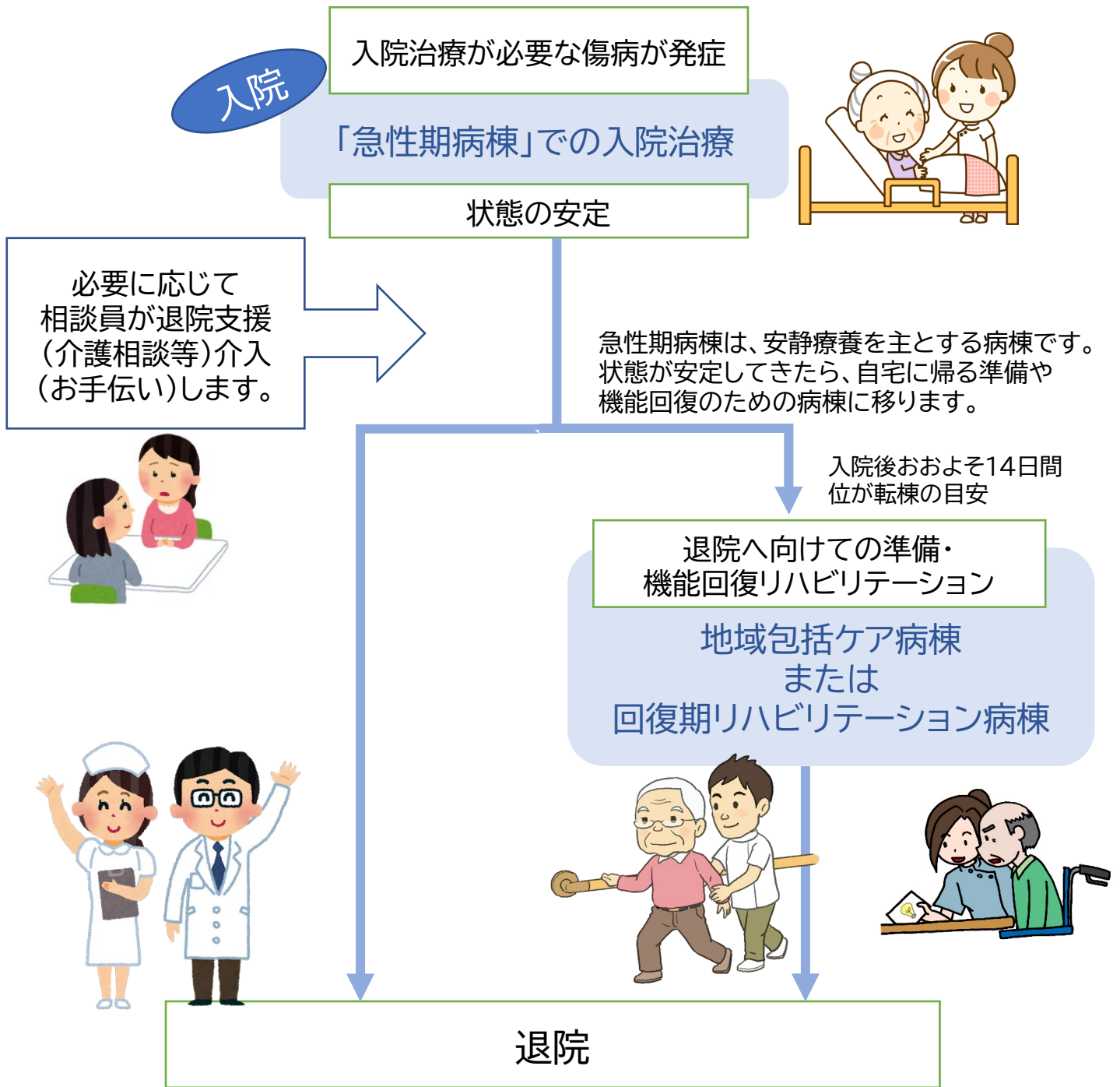


入院された全患者様を対象に
口の中・入れ歯等を確認させてもらい
口腔管理を行っております。



※お口の中の状態によっては歯科衛生士による専門的な口腔ケアを行います。専門的な口腔ケアは、**保険診療**が適応されます。

「地域包括ケア病棟」・「回復期リハビリテーション病棟」

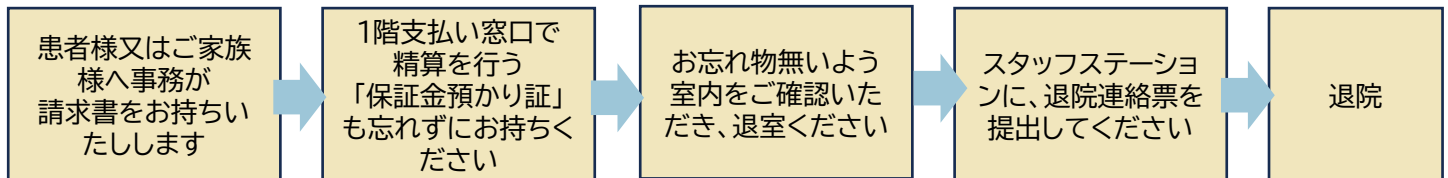


※地域包括ケア病棟は、最長60日までという制限がございます。同じく制限日数は傷病により異なりますが、回復期リハビリテーション病棟にもあります。退院に不安がある場合は、医療社会福祉士が相談員としておりますので、お気軽にご相談下さい。

退院に関して

退院のめどが立ちましたら、医師または看護師から患者様にお話をします。ご相談しながら退院日が決まります。退院後に介護が必要となる方や介護サービスのご利用を希望される方につきましては、入退院相談室の医療ソーシャルワーカーがご相談に対応いたします。入院後すぐからご相談いただけますので、退院後の生活についてご心配がある方はお気軽にご相談ください。

退院当日について



※タクシーをお呼びになりたい場合、1階総合受付左横に「無料タクシー電話」がございます。

総合相談室のご案内

「総合相談室」では、医療、医療安全に関してや退院後の生活や費用に関して等ご心配事に関してのご相談を受けております。1階総合受付のカウンター右横にございます。お気軽にお立ち寄りください。

医療福祉について

医療、福祉に関する不安や悩みをご相談ください。ソーシャルワーカーが随時承っております。医療費が心配、退院後の生活が心配、介護保険について知りたい、年金保険制度について知りたい、身体障害者の認定を受けたいなどどんな悩みにもお伺いいたします。1人で悩まずに、お声をお掛けください。

個人情報保護を徹底しております。安心してご相談ください。

入退院支援について

入退院についての悩み、不安や困ったことがある方はソーシャルワーカーがご相談を承ります。

- 退院後は施設を利用したい
- 高齢者だけの世帯なので介護が心配
- 介護保険について知りたい
- 一人暮らしで退院後のことが心配
- 訪問看護をお願いしたい



入院費お支払いに関して

入院医療費のお支払いは、毎月の請求と退院日の請求がございます。

1階総合受付にあります支払い窓口(8:30~17:00)でお支払いをお願いいたします。

入院医療費は毎月月末締めで翌月10日頃に請求書をお届けいたします。また、ご希望があれば退院日前日までにお支払い金額(概算)を、お知らせいたしますのでお申し出ください。

クレジットカードもご利用いただけます。(※休診日はご利用できませんのでお気をつけください)

入院治療費のお支払いに関して、ご不明な点や心配なことがございましたらお気軽にご相談ください。

領収書は高額療養費の払い戻し、所得税の医療費控除等に必要となりますので大切に保管してください。

(領収書の再発行はできませんのでお気をつけください)



医療費が高額になりそうときは 限度額適用認定証の適応がご利用いただけます

「高額療養費限度額適用認定証」を提示すると、同じ医療機関で同じ月の支払額を、高額療養費の自己負担限度額までにすることができます。限度額適用認定証の交付を受けるためには、今までは、ご自身で加入している保険者(国民健康保険課、協会健保や保険組合の窓口等)にお問い合わせの上、申請手続きを行っていただきましたが、オンライン資格確認システムの導入に伴い、病院にて本人が同意し、システムで区分の確認ができれば、限度額適用認定証の提示が不要になりました。病棟の医事課事務員にご確認ください。

(注)以下の方は医療機関等へ限度額適用認定証を提示する必要があります。事前に限度額適用認定証の交付を受け、医療機関等へ提示をしてください。

- 申請月以前12か月に90日を超える長期の入院をされていて、食事療養費が減額の対象になる場合
- 健康保険料の滞納がある世帯の場合



■■■入院患者様満足度アンケートにご協力ください■■■

各病棟に、ご意見箱が設置されております。より良い病院づくりのため、患者様のご要望やご意見をお伺いしております。皆様からいただいたお声、それに対してのご報告は各フロアに掲示しております。

安全で快適な入院生活を過ごしていただくために ◇◆◇転倒、転落予防について◆◆◇

入院生活をする病院の環境は、
住み慣れた家庭とは大きく異なります。
高齢の方は特に注意が必要となります。
突然の環境の変化や体力の低下により、
思いがけない転倒、転落事故が起こる
ことも少なくありません。



<安全で快適な入院生活のために>

高齢の方の寝たきりを引き起こす原因の多くは、
転倒、転落による骨折と言われております。



当院では生活環境を整備しながら、転倒、転落の
予防に十分注意しております。

場合によっては様々な介護用具を使用させていただくことや
ご家族様の付き添いをお願いすることもございます。

ご家族様との面会は、患者様の励みになると共に、
自宅と同じような環境づくりに大変役立ちます。



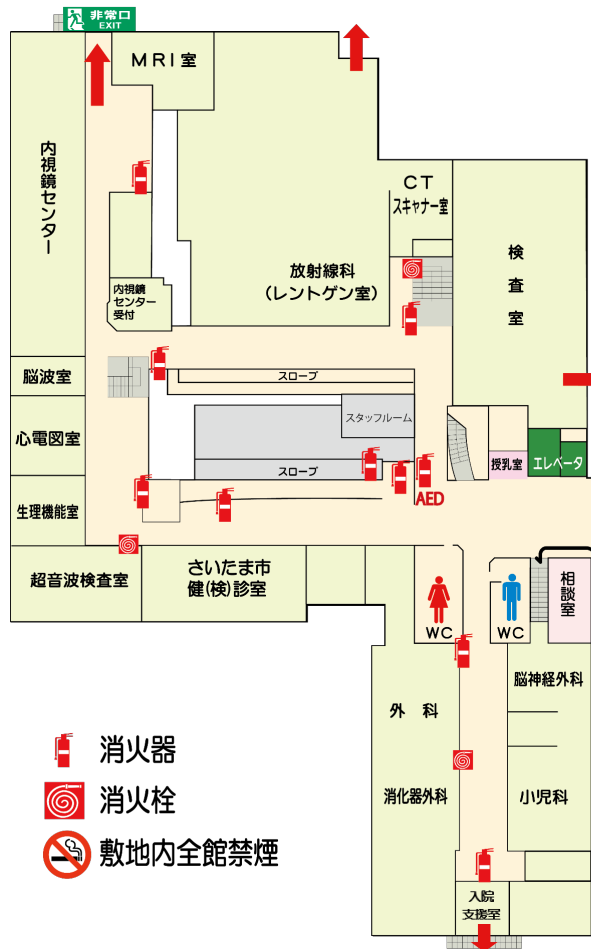
ご家族のご理解とご協力をお願いいたします。

心配なことがございましたら、遠慮なく看護師や担当医へご相談ください。

※感染症発生の状況等による制限がかかる場合がございます。状態に合わせてながらとなりますが、ご家族様のご協力をお願いいたします。

フロアマップ

本館 1階



- 消火器
- 消火栓
- 敷地内全館禁煙

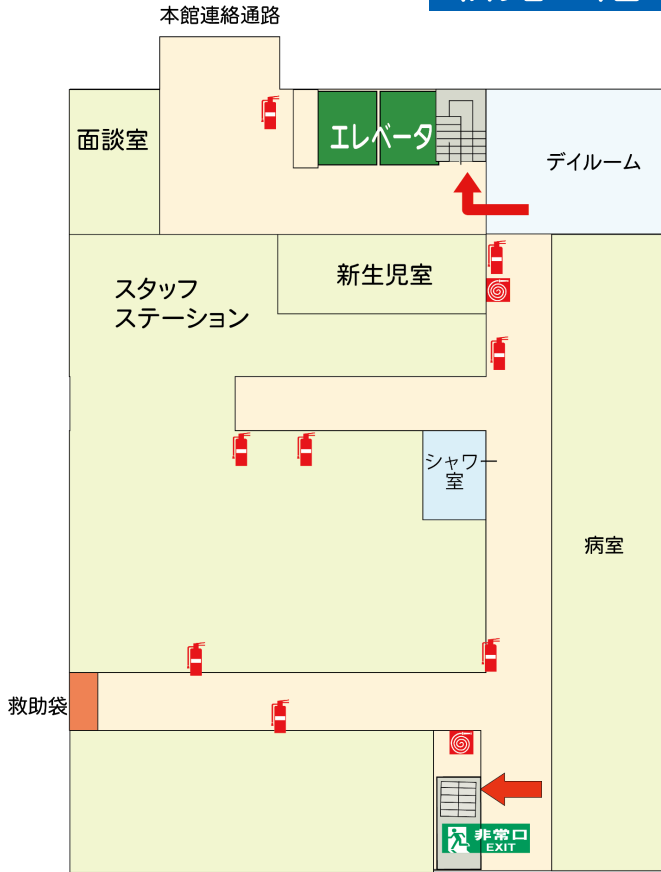
新館 1階



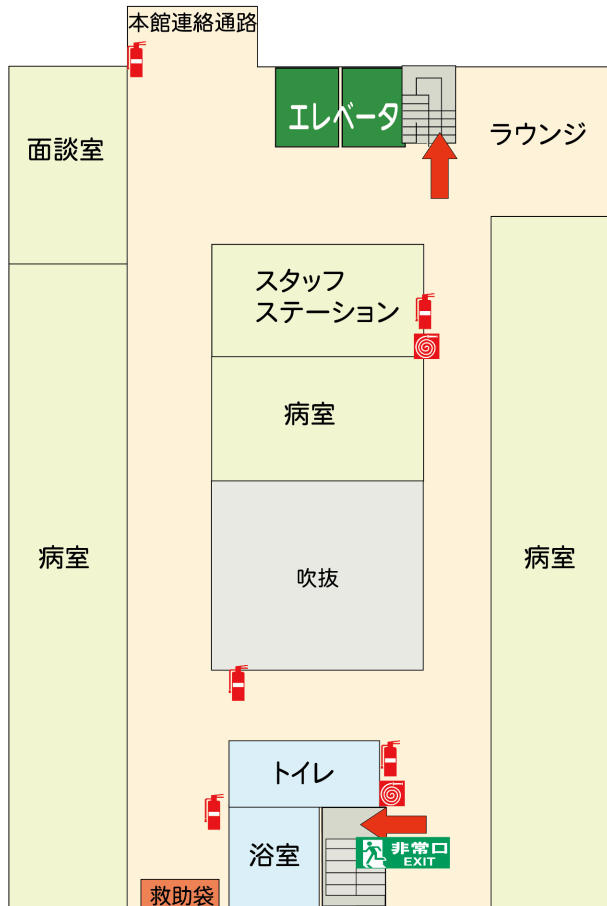
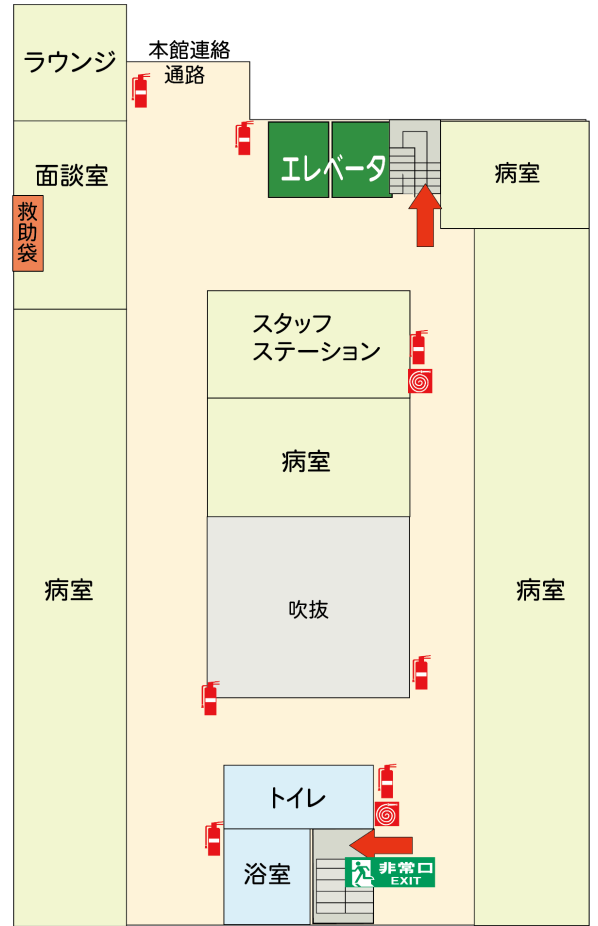
本館 3階



新館2階



新館3階



新館4階

セカンド・オピニオン

入院中または通院治療中に、主治医だけでなく他の医師の意見も聞きたいというご希望がありましたら、ご遠慮なく主治医または看護師にお申し出ください。紹介状をご用意いたします。検査資料等お貸しいたします。

患者様の権利と責務

1. 良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 医師・病院を自由に選択し、他の医師の意見を求める権利があります。
3. 自分自身に関わる自由な決定を行うための自己決定の権利があります。
4. 意識がないか判断能力を欠く場合や未成年者の場合、代行者に決定を委ねる権利があります。
5. 十分な説明を受け、自己に関する情報、判断に必要な医学的な情報を提供される権利があります。
6. 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
7. 健康教育を受ける権利があります。
8. 人格や価値観が尊重され、人としての尊厳が守られる権利があります。
9. 宗教的支援に対する権利を持っています。
10. 自身の病状や健康に関する情報は医療者に正確に伝えるようお願いいたします。
11. 医師の指示に従い、病院の規則を守るようお願いいたします。
12. 医療費を支払うようお願いいたします。
13. 迷惑行為を慎むようお願いいたします。

個人情報保護について

患者様の個人情報の開示、訂正、利用停止等につきましては「個人情報の保護に関する法律」に従って進めております。手続きの詳細等不明な点がございましたら個人情報相談窓口までお声掛けください。患者様に安心して医療を受けていただくために、患者様の個人情報の取扱いにも万全の体制で挑んでおります。

個人情報保護に関する当病院の基本方針

当病院は、患者様の視点に立ち、「安全な医療の提供」「誠意ある対応」「地域との関わり合い」を追求すべく診療業務に努めています。

患者様の健康状態に応じて迅速に的確な医療を提供させていただくためには、患者様に関する様々な医療情報が必要です。患者様と確かな信頼関係を築きあげ、安心して医療サービスを受けて頂くために、患者様の個人情報の安全な管理は非常に重要であると考えております。

当院では、下記の基本方針に基づき、医療情報の管理を行い、患者様の個人情報保護に厳重な注意を払っております。

記

1. 当病院では、個人情報保護に関する法律を遵守し患者様の情報を管理しています。
2. 当病院では、患者様の個人情報を適正に取り扱うために、責任者を配置し、職員教育を行っています。
3. 当病院では、診療および病院の運営管理に必要な範囲においてのみ、患者様の個人情報を収集しています。
4. 当病院では、患者様の個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩を防止することに努めます。
5. 当病院では、検査等を外部の検査機関等へ委託するにあたり、患者様の情報をこれらの機関に情報開示する必要があります。その際、信頼のおける機関等を選択すると同時に、患者様の個人情報が不適切に取り扱われないように契約を取り交わします。
6. 当病院では、患者様が継続的に良い医療を受けられるために、他の医療機関から患者様の診療に関する情報を求められることがあります。また、学会や研究等で医療の発展の目的として、個人を識別あるいは特定できない状態に加工して情報を利用する場合があります。
7. 当病院では、患者様の必要に応じて、医療情報を開示しています。ただし、最良の治療の継続に支障をきたすことが考えられる場合は開示しないことがあります。
8. 上記の基本方針に関するお問い合わせは、以下の相談窓口でお受けいたします。
相談窓口名称：個人情報取扱窓口

【病院を利用いただく患者様へお願い】

病院をご利用いただく皆様には、病院の秩序を守っていただき職員と患者様との信頼関係の下に医療行為が行われるようにご協力をお願いしております。

次のような迷惑行為があった場合、退院や退去を命ずるあるいは警察の介入を依頼することがあります。また、病院の設備・備品等を破損した場合は損害の全てを弁償していただきます。予めご了承くださいと共にご理解とご協力をお願いいたします。

1. 暴力、暴言や大声や奇声、または脅迫的な言動
2. セクハラ、ストーカー行為
3. 解決しがたい要求を繰り返し行い、病院職員の業務の妨害
4. 病院内への危険物の持ち込み
5. 正当な理由もなく院内に立ち入り、長時間とどまること
6. 医療従事者の指示に従わない行為（飲酒・喫煙・無断離院等）
7. 病院側の了承を得ず撮影や録音をすること
8. 謝罪や謝罪文を強要すること
9. 院内の機器類の無断使用、持ち出し、または器物破損行為
10. その他、他の病院利用者や病院の迷惑と判断される行為、および医療に支障をきたす迷惑行為



患者様と医療者とのより良いパートナーシップの強化方針

丸山記念総合病院は「医学的根拠をもとにした医療」を提供しております。「患者様の権利の尊重」や「患者様の安全の確保」等において病院を挙げて取り組んでおり、「インフォームド・コンセント」、「セカンド・オピニオン」、「情報開示」など患者様が十分な説明のもと自分の意思で治療の選択ができるよう努めております。病院全体で組織的に、安全管理に配慮することに努め、情報開示制度により患者様の知る権利を尊重し、同時にプライバシー確保についても注意を怠らず努めていきます。様々な医の倫理の問題には、倫理委員会及び他の委員会活動等で対応してまいります。医療は、病院側だけの対応だけでは成り立たず、良い医療とは患者様と医療者がよく話し合い、協力して行っていくものと考えております。患者様と医療者が共に病気に立ち向かう良きパートナーとして、安全で良質な医療を行うために、下記についてのご協力をお願いします。

「説明は可能な限りご家族様もご一緒にお聞きください。そして疑問がある場合は納得できるまで質問してください。」「ご自身の体調に関する情報をできるだけ正確に提供してください。また症状や体調が変化した際には、医師や看護師に正しくお伝えください。」「患者様には、診療や処置等行う際は、名前を言っていたいただき、処置やクリニカルパスの確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。」「食べ物や薬などのアレルギーがありましたら必ずお知らせください。（アレルギーカードを発行いたしますので、診察の際、アレルギーカードをご提示ください。）」、「お薬手帳など服薬情報を、外来受診や入院の際ご提示ください。」、そしてわからないことや、不安なこと等ございましたら、総合相談室もご利用頂けますので、そのままにせずご相談ください。

【臨床疫学に基づく医療】

根拠に基づいた医療とは、臨床疫学に基づく医療と言う意味であり、多くの患者様から得られた知見を集団のデータとして定量的に表し、これに基づき行う医療です。当院は、根拠に基づくとともに豊富な知識と経験、技術により患者様個々に合わせた診療を行い、またセカンド・オピニオンをご希望の際にはいつでも対応します。

【安全の確保】

当院は独自に制定した「医療安全対策マニュアル」をもとに事故防止の原則を徹底します。医療安全対策委員会を中心として責任体制の確立、組織的活動方針及び手段の確保、組織的な教育、訓練の実施、問題事例の原因分析、対策、患者様とのパートナーシップの充実に尽力しています。院内感染対策に関しても、組織的な管理、医学的な認識、職員への教育・指導に常時取り組んでいます。

【医の倫理に関する対応】

当院は医の倫理に対し、患者様の人権を守ることを第一に考え、全職員が当院で定めた職業倫理の尊重に努めます。またすべての患者様に対し、患者様の権利について示している知る権利についてはインフォームド・コンセントの徹底に努めます。

【プライバシー確保】

当院はインフォームド・コンセント、カルテ開示といった情報提供と共に、外来、入院診療でのプライバシー保護に努力します。医療情報の取り扱いに関し、コンピューターのセキュリティーシステムや種々の規約により慎重を期します。入院患者様の氏名に関しても、希望の患者様には病室に患者様氏名を記入しないなど対応をしています。

【総合相談室 患者様・ご家族様の意見尊重】

患者様やご家族様の抱える社会的問題、社会復帰、医療費の負担、施設入所等の問題に総合相談室が親切丁寧に対応いたします。その他、医療サービス全般、苦情、提案など患者様やご家族様からの意見を尊重するため、随時総合相談室、投書、直接対応などでお声を聞かせていただきパートナーシップを高めてまいります。

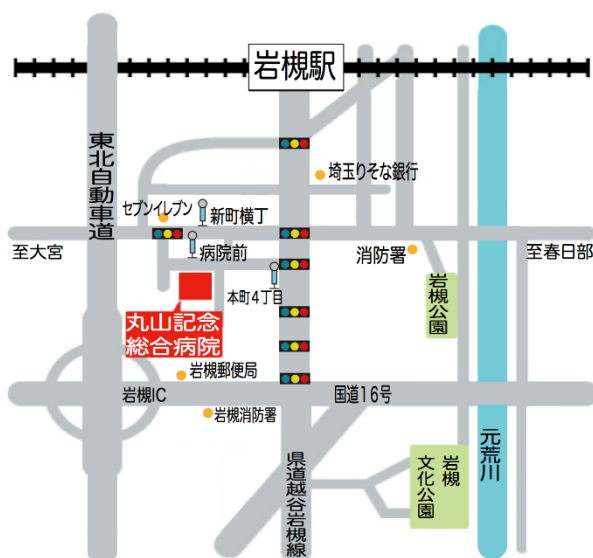
病院理念

安全な医療の提供
誠意ある対応
地域との関わり合い

基本方針

1. 接遇に心がけ、心の通う患者様本位の医療を進めます。
2. 院内チーム連携により質の高い安全な医療を進めます。
3. 地域の救急医療の中心的役割を担います。
4. 地域との連携を積極的に進めます。
5. 患者様を尊重し情報の開示と十分な説明に努めます。
6. 地域に貢献できる医療人を目指します。
7. 医療の質を確保するため病院の経営健全化に努めます。

丸山記念総合病院 交通のご案内



■ 電車をご利用の方

東武アーバンパークライン(野田線)「岩槻駅」下車。
東口から出て正面大通りを直進。3つ目の信号を右折して約200m先左手に丸山記念総合病院がございます。徒歩にておおよそ7分。または、岩槻駅東口よりコミュニティバスにて(府内一丁目行き)6分、「丸山記念総合病院前」停留所で下車。

■ 車でお越しの方

立体駐車場：108台
ご利用料金は2時間まで100円、2時間を超えて1時間毎に100円

医療法人慈正会 丸山記念総合病院

〒339-8521 さいたま市岩槻区本町2-10-5
☎ 048-757-3511 (代表) FAX 048-756-6061
<http://www.maruyama-hp.or.jp/>